

市 民 活 動 ニ ュ ー ス



MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

1999年 12月号

平成11年11月25日発行

発行◆514-0004 津市栄町1丁目954三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
県NPO室ホームページ◆<http://www.mienpo.net/>

【NPO室から】

今回成立した4団体を含め、NPO法人は16団体になりました。

今回、特定非営利活動法人(NPO法人)として成立した4団体と申請中の5団体を紹介します。NPO室では、法人申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

平成12年度ロッカー・メールボックスの貸出申込が始まります。

申込締切は12月3日。使用料は無料です。

12月15日、「市民忘年会99」開催!

今年の活動でつくられたたくさんの思い出をみんなで和気あいあいと語り合いましょう。前日14日には三重県市民活動センター運営委員会も開催します。こちらも気軽に参加してください。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

12月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

今月は4件あります。事業系ゴミのリサイクルルートづくりやいのちの電話、まなびピア2000の呼びかけ……。あなたの興味をひく分野がきっとあることでしょう。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は4件の情報を掲載しています。

フリーマーケット情報

楽しみながら資金集めができ、リサイクルにも役立つフリーマーケット。今月は3つのグループが開催するフリーマーケットを紹介します。

NPOリレーインタビュー

全国尾鷲節コンクール・第1回全国民謡サミット 実行委員 **竹平和弘**さん

たけひらかずひろ

「尾鷲をPRしよう」と始まった全国尾鷲節コンクールから、民謡で町おこしを考える全国の市町村へネットワークの発信!「第1回全国民謡サミット」の成功を裏から支えたのは現地まで直接足を運び、思いを語った実行委員会メンバーの情熱でした。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

みなさんへのおしらせ

【NPO室より】

特定非営利活動法人（NPO法人）4団体成立、申請は5団体ありました。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

●認証申請団体

【28】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人みんぐの会
 ・申請年月日 平成11年10月28日
 ・代表者の氏名 富田啓暢
 ・法人の事務所の所在地 熊野市有馬町1845番地の12
 ・縦覧期間 平成11年12月28日まで
 ・認証の種別 設立
 ・定款に記載された目的 この法人は、在宅障害者や高齢者に対し、安心して生活を送ることができるよう地域生活支援に関する事業を行い、地域福祉の向上に寄与することを目的とする。

【29】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人思いやり支援センターくまの
 ・申請年月日 平成11年10月28日
 ・代表者の氏名 更谷令治
 ・法人の事務所の所在地 熊野市井戸町331番地の5
 ・縦覧期間 平成11年12月28日まで
 ・認証の種別 設立
 ・定款に記載された目的 この法人は、なんらかの手助けを希望する人々を対象に、助け合いの精神に基づいた福祉や生活に関するサービス活動を、受け手と担い手が対等な関係を保ちつつ行い、その活動を軸にして、老いても病んでも最期まで自分らしく安心して暮らしていくことのできる地域社会の創設に努め、福祉の向上及び社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

【30】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人NPOメディアケアネット四日市
 ・申請年月日 平成11年11月5日
 ・代表者の氏名 中山節子
 ・法人の事務所の所在地 四日市市北浜田町7番21号
 ・縦覧期間 平成12年1月5日まで
 ・認証の種別 設立
 ・定款に記載された目的 この法人は、保健・医療・福祉関係機関、関係者等のネットワークを構築し、在宅における要援護者や高齢者への薬剤の適正使用・管理・服用方法等の啓発事業を行うとともに居宅介護支援事業者として介護支援サービスを提供し、住民の健康生活に寄与することを目的とする。

【31】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人水琴の会
 ・申請年月日 平成11年11月9日
 ・代表者の氏名 西村隆宏
 ・法人の事務所の所在地 四日市市泊町6番7号
 ・縦覧期間 平成12年1月9日まで
 ・認証の種別 設立
 ・定款に記載された目的 この法人は、長い歴史を持つ日本の音楽文化の伝承を目的とした文化活動によって、自国に誇りをもち、誰もが目標をもって輝いて生活できるような社会環境を構築することをもって、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

【32】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人「ゆめ・であい・ふれあい」

ネットワーク松阪

福山暁弥
 平成11年11月11日
 松阪市東町157番地3
 平成12年1月11日まで
 設立

この法人は、部落差別をはじめ、いっさいの差別撤廃と人権確立をはかるため、調査、研究、啓発、人権相談、要請活動等の事業を実施し、あらゆる人権問題のすみやかな解決に寄与することを目的とする。

(平成11年10月14日～平成11年11月17日申請分)

●成立した特定非営利活動法人

【13】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人伊賀の自然環境を守る会
 ・認証年月日 平成11年9月30日
 ・代表者の氏名 山本 晃
 ・法人の事務所の所在地 上野市恵美須町1684番地
 ・定款に記載された目的 この法人は、伊賀の豊かな自然を守り、自然との共生を推進し、より豊かな生活とより安全な生活を願う人々に対して、自然環境保全事業、自然災害救援活動事業等を行い、地域社会に貢献することを目的とする。
 ・登記年月日 平成11年10月18日

【14】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人三泗地区子ども劇場センター
 ・認証年月日 平成11年10月14日
 ・代表者の氏名 池田光子
 ・法人の事務所の所在地 四日市市西町15番16号
 ・定款に記載された目的 この法人は、子どもの豊かな「子ども時代」を実現するために、舞台鑑賞や子どもたちが自ら参加し実現する文化活動、集団活動を推進することで、子どもの社会体験や社会参画の機会を拡充し、かつ子どもの豊かな成長に寄与することを目的とする。
 ・登記年月日 平成11年10月26日

【15】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人チャンパーグループ
 ・認証年月日 平成11年10月14日
 ・代表者の氏名 田中宏巳
 ・法人の事務所の所在地 三重郡菟野町大字菟野8250番地
 ・定款に記載された目的 この法人は、インターネットに付随した市民活動推進、国際親善、環境保全、社会教育等に関する事業を行い、公正な社会構築と共に、社会の利益の増進に寄与することを目的とする。
 ・登記年月日 平成11年10月25日

【16】

・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人津子どもNPOセンター
 ・認証年月日 平成11年10月28日
 ・代表者の氏名 飯田美知子
 ・法人の事務所の所在地 津市島崎町132番地の40
 ・定款に記載された目的 この法人は、子どもに関する個人、諸団体の連絡、交流、支援などを行うことにより、子どもの社会参画の機会の拡充を図り、かつ子どもの全人的な成長に寄与することを目的とする。
 ・登記年月日 平成11年11月5日

(平成11年11月17日現在)

ロッカー及びメールボックス利用の手続きについて

三重県市民活動センターでは、利用いただいている各市民団体の便宜をはかるために、センター内にあるロッカーとメールボックスを無料で1年間お貸ししております。この度、来年(2000年1月～12月)

のロッカー及びメールボックス利用団体の申込受付が始まりましたのでお知らせいたします。

ご利用を希望される団体は、利用申込書を提出していただくことになっておりますので12月3日(金)までにご記入の上、三重県市民活動センター運営委員会宛(NPO室内)にご返送くださいますようお願い申し上げます。応募団体多数の場合は抽選のうえ、利用団体を決定させていただきます予定です。

●担当/三重県市民活動センター運営委員会

三重県市民活動センター運営委員会次回開催のお知らせ

三重県市民活動センター運営委員会は、市民活動に興味を持っている市民が集まってできた組織です。ワイワイガヤガヤみんなで集まっているいろいろなことをしています。どなたでも参加できますのでお気軽にお訪ねください。

●とき/12月14日(火) PM7:00~PM9:00

●ところ/三重県市民活動センター

三重県市民活動センター開設1周年記念

「市民忘年会99」開催~1999市民活動あれこれを語り合おう~

県内で市民活動を行っている皆さん。今年の活動のなかでたくさん思い出をつくられたことと思います。その思い出をもっと多くの方々にお伝えしていただこうと、このたび「1999市民活動あれこれ」を語り合う「市民忘年会99」を行いたいと思います。ぜひご参加ください。もちろん、市民活動をこれからやろうと思っている方、まったく知らない方も大歓迎です。

●とき/12月15日(水) PM6:30~PM9:00

●ところ/三重県市民活動センター

●参加費(実費)/300円(お菓子、飲物)

●内容/1、三重県市民活動センターの1年

2、1999市民活動あれこれ発表会~お菓子を食べながら~

(発表希望の方は12月14日(火)までに発表テーマなどをご連絡ください。発表時間は5分間です)

3、自由懇談

●応募締切/12月14日(火)

●主催/三重県市民活動センター運営委員会、三重県NPO室

..... **以上3件の申込・問い合わせ先は**

三重県生活課NPO室

514-0004

三重県津市栄町1-954 三重県民サービスセンター4階


Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072

E-mail open@mienpo.net

12月に開催される

市民活動に関する 講演会やイベントです

1999年度地域人権啓発イベント津久居地域広域人権まちづくり事業

かしわ哲  がぬくぬくコンサート
&子育てシンポジウム

●とき/12月4日(土)【第1部】PM1:30~PM3:00

【第2部】PM3:20~PM5:00

●ところ/三重県総合文化センター中ホール

●内容/【第1部】子育てシンポジウム「みんなで育ちあう社会」
パネラーに、かしわ哲さんはじめ、地元の教育専門家として阿山郡伊賀町立柘植中学校校長の稲森捷吾さん、幼児童画研究家の名張淑子さんを迎え、特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター常任委員長の田部真樹子(たなべまきこ)さんをコーディネーターに「みんなで育ちあう社会」について考えます。

【第2部】かしわ哲ハートがぬくぬくコンサート

「ぼく、死ぬのをやめました」。1995年のクリスマスに放送されたいじめ情報番組を見て、1人の自殺予告少年が自殺を踏みとどまりました。その番組のパーソナリティーをつとめたかしわ哲さんが、子どもたちに歌と言葉で呼びかけます。

●募集人数/【第1部】250人、【第2部】700人。いずれも定員になり次第締切。

●申込方法/往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、希望のプログラム(第1部、第2部)を1人1枚に明記し、下記まで。

●申込・問い合わせ先/津・久居地域広域人権まちづくり事業推進協議会事務局(津地方県民局生活環境部) Tel.&Fax.059-223-0581

514-0002 津市島崎町132-40 特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター Tel.&Fax.059-223-4944

●主催/津・久居地域広域人権まちづくり事業推進協議会

●委託/特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター

村おこし 語ろ 食べよ 考えよ 第3回伊賀の農業さわやかフォーラム

●とき/12月10日(金)受付PM1:00~ PM1:30~PM6:00

●ところ/上野フレックスホテル

(上野市平野中川原 Tel.0595-21-3111)

●参加費/第2部のみ1000円必要

●内容/伊賀地域で青空市や直売所活動をしている組織が、伊賀全体の青空市の活性化をめざして結成した「青空ネット伊賀」は青空市活動を通じて、消費者との交流や地域づくりをしていきたいと考えています。今回のフォーラムは村おこしをテーマに、講演会などの研修を行うほか、特産品を味わう立食パーティーで交流を深めます。

【プログラム】

第1部(PM1:30~PM4:30)

伊賀地域の青空市活動紹介

講演「やるのは自分!の村づくり(仮題)」

講師:玉井袈裟男さん(信州大学名誉教授・

長野県地域興しマイスター)

第2部(PM4:30~PM6:00)

懇親会「ふるさとの味 食べ比べ」、活動発表

●応募締切/11月30日(火)

●申込・問い合わせ先/伊賀地域農業改良普及センター(池田、岩本) Tel.0595-24-8118 Fax.0595-24-8146

●主催/三重県、青空ネット伊賀(青空市推進協議会)



講演会

イギリス・チャイルドライン

ジョン・ホールさん

—子どもの心に寄りそい、声を傾けるチャイルドラインとは—



●とき/12月15日(水)受付PM1:30~ PM2:00~PM4:00

- ところ／三重県庁 講堂
- 参加費／1800円(当日受付)
- 内容／1986年、イギリスの放送局BBCの有名なキャスター、エスタ・ロンソンさんが子どもの虐待をテーマとした番組を制作したところ、大きな反響を呼び15000件の電話が寄せられました。ここから子ども電話の必要性を感じたエスタさんが社会に呼びかけ始めたのがチャイルドラインです。イギリスでは警察や消防と同じくらいポピュラーだというチャイルドラインの番号は24時間フリーダイヤル。1日3000本のコールを受けますが、それでも話し中でつながらないコールが7000本もあるそうです。

今回の講師であるジョン・ホールさんはイギリス・チャイルドラインの相談マネージャー。カウンセラーとしてチャイルドラインに参加し、現在では他のヘルプラインにアドバイスを行ったり、トレーニングやコンサルタントの仕事も行っています。※逐次通訳があります。

- 募集人数／200人(定員になり次第、締切)
- 応募締切／12月8日(水)
- 申込方法／郵送またはFax。
- 主催・申込・問い合わせ先／514-0004 津市栄町1丁目954 三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072
514-0002 津市島崎町132-40 特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター Tel&Fax.059-223-4944

あらゆる壁を歌で越えよう

「シャンテ」 ヒューマンコンサート

- とき／12月19日(日)開場PM1:00 開演PM1:30~PM3:00
- ところ／明和町中央公民館(多気郡明和町大字馬之上944-6)
- 参加費／無料(但し、入場整理券が必要)
- 内容／「シャンテ」は手話ロックバンド。彼らの音楽を通して、互いの人権を尊重することの大切さを実感してください。
- 申込方法／整理券は松阪市、飯南町、飯高町、多気町、明和町、大台町、勢和村、宮川村の人権啓発担当および下記の問い合わせ先で11月11日(木)から先着順に渡します。
- 問い合わせ先／松阪地方県民局 生活環境部 生活労働グループ Tel.0598-50-0504 Fax.0598-50-0522
- 主催／松阪地方県民局広域人権まちづくり事業推進協議会



支えられ、そして支えるまちづくりをめざして 第4回ピッカピカコンサート

- とき／12月23日(祝)開場PM1:00 開演PM1:30
- ところ／久居市民会館
- 参加費／1500円、小中学生・障害者は750円
- 内容／心身の障害を乗り越えて働く美土里福祉会の仲間たちに暖かい支援を…。美土里ピッカピカ合唱団が歌う合「いのちひからせて」に耳を傾けてください。伴奏は兼松千里さん、指揮は林学さんです。その他、ドラムの植田幸治さん、民謡の穂波会、名古屋青年合唱団女声グループが出演。ゲストはギター弾き語りの原田義雄さんです。
- 問い合わせ先／一志郡嬉野町須賀737 美土里福祉会
Tel.05984-2-1973
- 主催／美土里ピッカピカコンサート実行委員会

ネットワーク のよびかけ

あなたの活動をPRしてみませんか?

参加者募集中 まなびピア三重2000 (第12回全国生涯学習フェスティバル)



西暦2000年に、全国生涯学習フェスティバルが三重県で開催されます。日頃から生涯学習に関する活動に携わっている、学習サークルや市民活動団体(NPO)、企業の方々が、日本全国へ自分たちの活動を伝える場として、活用していただくとともに、この機会に多くの方々の情報交換や交流をして、互いの活動に役立ててもらえればと思います。ぜひ、多くの参加をお待ちしています。

【募集事業】

- 1、体験道場(屋内)・たいけんの小道(屋外)…「体験道場」は四日市ドーム内において、「たいけんの小道」は四日市ドーム周辺において、学習サークルや市民活動団体(NPO)、企業などのみなさんが、実演や体験等を通して、来場者の方に、学習活動を始める機会やきっかけを提供するプログラムです。
- 2、ふれあいステージ(屋内)・ゆめステージ(屋外)…「ふれあいステージ」は四日市ドーム内、「ゆめステージ」は四日市ドーム周辺に設けられたステージにおいて、学習サークルや市民活動団体(NPO)、企業などのみなさんが、日頃の学習成果を発表したり、ステージを通して来場者のみなさんと交流を図る場です。ステージでは、ミニコンサートや踊り、劇、体操など自分たちの活動を発表します。
- 3、「参加事業」…開催地において実行委員会が準備した会場にて、学習サークルや市民活動団体(NPO)、企業などのみなさんが、自己負担により、生涯学習に関する様々な事業を企画、運営、実施する参加者主体のイベントです。(この場合は会場の基本的な使用料を実行委員会が負担します)。実行委員会が準備した会場以外での実施も可能です。

●開催地／津市、四日市市、伊勢市、松阪市、上野市、東紀州地域

【生涯学習見本市 出展者募集】

生涯学習見本市は、全国生涯学習フェスティバルのメイン事業の一つで、四日市ドーム内に設定された会場に、市民活動団体(NPO)、企業、行政等が生涯学習に関連する多様な情報、学習機器、サービス、まちづくりの実践例などを紹介する中で、生涯学習のいろいろな新しい形にふれることができます。

ぜひ、生涯学習に携わる市民活動団体(NPO)、企業、行政等が日本全国へ自分たちの活動をPRする場として活用してください。

- とき／平成12年11月1日(水)~5日(日)AM10:00~PM5:00(最終日はPM4:00。ただし、上記3の「参加事業」は除く) 予定
- ところ／四日市ドーム(三重県四日市市大字羽津甲5169番地)ただし、上記3の「参加事業」は除く。

- 出展料／30万円(1小間) ●申込締切／平成12年1月31日
- 申込・問い合わせ先／514-8570 津市広明町13 第12回全国生涯学習フェスティバル実行委員会三重県事務局(三重県教育委員会事務局生涯学習課全国生涯学習フェスティバル推進室)
Tel.059-224-2736・3325 Fax.059-224-3022

「三重いのちの電話」(仮称)を発足します。

ご理解・ご協力ください…。

さまざまな悩みや、心の危機に直面しながらも、身近に相談する人もなく、孤独のなかで苦しむ人が私たちの社会には数多くいます。そんな人たちに手を差し伸べるシステムの一つが電話相談です。

困った時、せっぱつまった時、どうにもいき詰まった時、身近にある電話で、相手に顔を見られることも、名前を知られることもなく相談ができれば、どんなに助かるかしれません。

電話相談がボランティアによる市民活動として始まったのはイギリスのロンドン。その精神を受け継いで1971年に東京で誕生したのが「いのちの電話」です。今日では全国48局にまで広がったこの活動も残念ながら、これまで三重県には設置されていませんでした。しかし、たくさんの要望があったことは確かです。そこで今回、この声に応え「三重いのちの電話」(仮称)が旗揚げすることになりました。

伝統があり、技術の蓄積も豊かな「いのちの電話」の精神と原則にもとづくと共に、新しい電話の状況と利用者の変化に対応できる「三重いのちの電話」ならではの電話相談を模索していきたいと考えています。ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

●問い合わせ先/野殿照子 Tel.&Fax.059-234-1200

市民活動の中で誕生した本!

「夢ある未来の鍵は木—分子レベルのリサイクル—」

この本は昨年暮れに行われた松岡正光さん(三重大教授)による講演「木の恵みを本当に活かすために」が元になっています。

環境問題は、深く入れれば入るほど重く暗くなりがちです。ところが同じテーマでもこの講演は未来を切り拓いていく希望とロマンに満ち、テクノロジーの裏付けもしっかりと納得のゆくものでした。私たちはこの未来への希望とロマンを多くの人々と分かち合い、次の世代へと伝えていこうとこの本を出版しました。

資金は、本の予約という形で皆様にご協力をいただき、編集・図版作成・イラスト・校正すべて編集チームの手塩にかけたもの。印刷と製本のみ外注してできあがりました。

どうぞ皆様、その成果をごらんください。そして、未来への希望とロマンを共に分かちあっていきませんか。 森の風プロジェクト一同

●取扱店/別所書店(チャム店、修成店、三重大前店、名張店)、三重大学生協、第二書房県庁店、教文書院(教文会館)、メリーゴーランド(四日市)、寺子屋プロジェクト(四日市)、月のうさぎ(松阪)、三重県市民活動センター

●配送申込・問い合わせ先/すくーひろば Tel.059-225-0567 Fax.059-225-0669



松岡正光著
森の風プロジェクト編・発行
A5判110ページ
定価1000円(消費税込)

特定非営利活動法人 チャンバーグループ 事業系ゴミリサイクル事業

当会は国際親善・社会教育・まちづくり・リサイクルを事業の「4つの柱」として遂行しているNPO法人です。このなかで、皆さんのとても身近なテーマとして「リサイクル事業」があります。ゴミ問題は皆さんもよくご存じの社会問題であります。当会では事業所から排出され

る「紙ゴミ」のリサイクルに焦点を絞って事業展開をしています。目的は簡単明瞭です。「資源循環型社会の構築」、書くのは簡単ですが、これが意外とやっかいなテーマです。趣旨としては、「紙系ゴミをリサイクルのルートに乗せ、資源が循環するシステムをつくる」そして、「事業所が排出するゴミは、家庭ゴミとは異なり、事業者の経費負担で処理する」ということを展開していかなくてはなりません。2000年の4月からは、先進市町村では「事業系のゴミの有料化」が始まります。遅かれ早かれ、有料化の波紋は、必ずやってくるのです。当会ではそんな行政の背景も踏まえ、「事業所から排出される紙ゴミの有料化システム」、『オフィスリサイクルネットワークみえ』を展開します。現段階で、システムづくり・リサイクルルート開発を執り行っています。今後は、このシステムを皆さんにご紹介していくために、仲間づくりを行っていきます。市町村は問いませんので、興味のある方など、広く仲間をつくっていきたくて考えています。県内の行政機関でも自治体でも企業でも個人でもかまいませんので、気軽に連絡してください。お待ちしております。 理事長 たなかひろみ

●問い合わせ先/510-1233 三重郡菟野町湯の山温泉8520
Tel.0593-91-6011 Fax.0593-91-6011

フリーマーケット情報

資源のリサイクルと共に、市民活動団体の活動資金集めの場としてフリーマーケットが欠かせないものになっていきます。市民グループが主催するフリーマーケット情報を教えてください。

【フリーマーケットinシティーパークの予定】

- とき/毎月第1日曜日(但し、1、2、8月を除く)
12月5日(日)AM10:00~PM4:00(雨天の場合、翌週)
- ところ/四日市市民公園(四日市市安島1丁目 アムスクエア前)
- 申込・問い合わせ先/三重県フリーマーケット協会事務局
Tel.0593-55-2939
- 主催/フリーマーケットinシティーパーク実行委員会

【中勢フリーマーケット協会の予定】

- 12月12日(日)AM10:00~PM4:00(雨天中止)
鈴鹿弁天山公園
参加費/会員1000円、非会員1500円
- 12月18、19日(土、日)AM10:00~PM4:00
鈴鹿サーキット鈴鹿まつり 詳細未定
- 申込方法/通信欄に日にちとブース数を明記して、中勢フリーマーケット協会口座 郵便振替 00870-0-121921 まで。
- 申込・問い合わせ先/510-0304 安芸郡河芸町上野1271
中勢フリーマーケット協会 Tel.090-7027-4334 Fax.059-245-2536

【リサイクル運動市民の会三重の予定】

- とき/12月12日(日)AM10:00~PM2:00(雨天・19日)
- ところ/アコレ鈴鹿店屋上駐車場(鈴鹿市北玉垣町R23号沿い)
- 参加費/会員1000円、非会員1500円
- 申込方法/Faxまたは電話にて氏名、電話番号、会員ナンバー(非会員)を連絡。
- 申込・問い合わせ先/リサイクル運動市民の会三重(佐原) Tel.& Fax.0593-69-0526

助成金 ニュース

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人や、その他の法人などの情報を収集し、その活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。そのホームページには多くの助成金情報が集まっていますのでご紹介します。

<http://www.jfc.or.jp/>

日本財団訪問入浴車整備事業

- 受付締切/11月30日(火) 消印有効
- 助成の目的/平成12年4月に導入される介護保険に併せて在宅サービスにおける重要なサービスである訪問入浴介護が円滑に効率よく実施できるよう、在宅支援事業に携わる事業者に対し「訪問入浴車の購入に係わる資金の援助」を行い、今後増大する在宅支援事業の強化を図ります。なお、今回の訪問入浴車整備事業は平成11年度事業として当該年度内に配備を行います。
- 助成の対象となる団体/社団法人、財団法人、社会福祉法人および特定非営利活動法人のいずれかで介護保険に関わる訪問入浴介護事業の指定居宅サービス事業者。
- 補助対象車両/日本財団指定のデザインの以下の車両のなかから選択。車両デザインは現在一般募集中。
 - 1、普通車Aタイプ(トヨタライトエース) 2WD
 - 2、普通車Bタイプ(日産バネット2WD)
 - 3、普通車Cタイプ(日産バネット4WD)
 - 4、軽自動車Aタイプ(ダイハツハイゼット4WD)
 - 5、軽自動車Bタイプ(ダイハツハイゼット4WD)
- 補助率/選定した車両基準額の5分の4。
- 応募方法/申請書を下記まで郵送。
- 申込・問い合わせ先/日本財団公益・福祉部環境福祉課 訪問入浴車係 105-8609 東京都港区虎ノ門1丁目15番16号 日本財団ビル8階 Tel.03-3502-2388 Fax.03-3508-1143

三井海上文化財団 文化の国際交流活動の助成

- 受付締切/12月10日(金) 必着
- 助成の対象となる団体/事業の実施主体がアマチュア団体であること。自治体の事業も対象になります。
- 助成の対象となる活動/文化の国際交流を目的とし、音楽、郷土芸能の分野において、例えば姉妹都市間の市民による文化交流企画など、地域における文化の振興に有意義であると認められるもの。
- 助成対象事業の期間/平成12年4月1日～平成13年3月31日
- 助成の額/事業企画に応じ、原則として100万円または50万円。
- 申込・問い合わせ先/三重県生活部文化課文化振興グループ 514-8570 津市広明町13番地 Tel.059-224-2673 Fax.059-224-2408

日本財団ボランティア活動支援

- 受付締切/12月15日(金) 消印有効
- 助成の目的/日本にボランティア活動や市民活動を根付かせたい。日本財団の「ボランティア支援制度」は、そのような思いから平成5年度にスタートしました。今後も民間活動が質量ともに充実し、日

常生活のすぐありふれた光景になる日を願って、できるだけ多くの方を積極的に支援していきたいと考えています。

●助成の対象となる団体/国内に所在する、法人格を持たないボランティア団体などと特定非営利活動法人(NPO法人)。組織の規模や活動年数・実績にかかわらず、当該事業を遂行できる能力を有すると認められるものとします。

●助成の対象となる活動/あらゆる分野での草の根活動が対象。事業の形態(講習会・イベント、機器整備など)は問いません。具体的な活動テーマとして、下記のようなものを一例とします。

- 1、地域社会で生活される障害者や高齢者の自立を促して、積極的な社会参加を支援するための給食サービスや移送サービス、家事介助(護)サービスなどの在宅サービス活動。
- 2、雑木林や休耕田、小河川などを保全・創出することで、いきものと共生し、自然とのふれあいによる体験学習の場とするような活動。
- 3、在日外国人や社会的に弱い立場におかれている人々の支援や擁護に向けた活動。
- 4、不登校児や学級崩壊に対して、地域社会で助け合い取り組んでいこうとする活動。
- 5、市民活動全般の支援や推進に向けたネットワークづくり。
- 6、地域社会に関わるさまざまな問題を解決しながら、新たなまちづくりに取り組もうとする活動。
- 7、日本古来の、地域に根差した文化・風俗を、市民の手で次世代に伝承させるための活動。
- 8、市民の立場から災害などの不測の事態へ対処するような活動や、平時から、有事の際にスムーズな対応が図れるような体制を整えるための活動。
- 9、その他、自主的で、かつ主体的な草の根の活動。

- 助成対象事業の期間/平成12年4月1日～平成13年3月31日
- 助成の額/1件あたり100万円が上限。
- 応募方法/申請は1年度あたり1件のみ可能。団体名、担当者名、郵便番号、住所、電話番号、Faxを明記の上、下記宛てにFax、またはハガキにて申請用紙を請求。応募は郵送や宅配便などで下記まで。
- 申込・問い合わせ先/日本財団 ボランティア支援部 資金援助担当 105-8609 東京都港区虎ノ門1丁目15番16号 日本財団ビル Tel.0120-77-1089 (フリーダイヤル) Fax.03-3580-6215 E-mail webmaster@ps.nippon-foundation.or.jp ホームページ <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

地球環境基金助成金

- 受付期間/平成11年12月1日(水)～平成12年1月14日(金) PM5:00必着
- 助成の対象となる団体/民間の発意に基づき活動を行う営利を目的としない法人その他の団体。
- 助成の対象となる活動/
 - イ、我が国の民間団体が開発途上地域で実施する環境保全活動。
 - ロ、海外の民間団体が開発途上地域で実施する環境保全活動。
 - ハ、我が国の民間団体が日本国内で実施する環境保全活動。
- 助成対象事業の期間/平成12年4月1日～平成13年3月31日
- 助成の額/助成活動を行うために直接必要な経費の範囲内で定額。
- 応募方法/募集要項はFaxなどで下記に請求するか、ホームページからもダウンロードできます。
- 問い合わせ先/環境事業部地球環境基金部 100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル4階 Tel.03-5251-1076 Fax.03-3592-5090 ホームページ <http://www.eic.or.jp/jfge>

▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。紀伊長島町の燈籠祭実行委員会副実行委員、樋口泰生さんからバトンが繋がったのは尾鷲市の竹平和弘さん。尾鷲節や釣り釣りのスポットを生かして尾鷲をPRしようとしています。

青年会議所の事業から市民参加型に拡がって

……第1回全国尾鷲節コンクールはいつ行われたのですか？
15年前に尾鷲をPRする何かを市民参加型で行おうと、青年会議所(以下JC)で考えたのが最初です。目的は地域おこし。あと、JC流に言えば市民の意識の高揚をねらった。「若造が何を言うてるんや」って言われるかもしれませんが、みんなでやれば何かできるよってことですよ。

……現在も運営はJCで行っているのですか？

第8回でJCの主催という形ではなくなりました。実質的には第5回から徐々に自治連合会や婦人連合会にも参加していただいて実行委員会という形にしていっていったんです。JCの事業は基本的に継続しません。きっかけはつくりませんが、JCだけで継続するのではなく、いろんな人に加わってもらっていいとこ、悪いとこを直しながらつくっていくスタンスを確立したかったんですね。ただ、この企画を継続しようという考えは最初からあったそうです。そうじゃないとタイトルに第1回とはつけないでしょう？

……市民の力で住んでいる町を活性化しようとか、楽しくしようというのはまさしく市民活動ですね。竹平さんは最初から関わったのですか？

僕は第2回から参加して、第7回の際に実行委員長をさせてもらいました。丁度、実行委員会に移行し始めた頃ですから、難しいこともありました。例えば「JCが始めたことをなぜ手伝わなくてはいけないのか？」と言われてたりね。「JCはこの企画から逃げたわけじゃない」ということを企画のコンセプトや意味などを話して、理解してもらわなくてはいけませんでした。その点で5~8回は難しい部分がありましたね。だから当時関わっていた僕らの世代は今も参加しています。人間関係ができていますから、逃れられないというか(笑)。

す。例えばどこかの部署に何人足りないとなるとスタッフが友だちを連れてきたりして増えていくんです。もちろん、入れ替わりはありますが。

……運営の苦労は？

やっぱり人間関係ですよ。手伝いに来てくれる若い人たちが次も参加しようという雰囲気をつくらないといけません。何度も参加した人はその点で話し方や、気をつける箇所とかノウハウがあるんです。事前の会議はあらゆることを想定して行いますから時には問題提起することもあります。それでも毎年、問題はあります。でも、それを責めるのではなく、発展させるように片づけたい。

……一年間のスケジュールはどんな風ですか？

11月を過ぎるとそろそろ来年のために動き出すんです。大体、をみんなワイワイやっているうちに「じゃ、来年は」という風に進みます。日程などある程度のことは主なメンバーで決めてから実行委員会づくりをしていきます。そうじゃないと毎日会議みたいな状態になってしまっただけの人なんか大変ですから。

……コンクールではどんな仕事があるのですか？

宣伝や歌手さんへの案内ですか。PRという部分に入ってくるんですけど、県へ行ったり、民謡の会を持っている会主さんをお願いに行ったりします。組織のなかで去年は総務をしたものが、今年は裏方に行ったりと色々な部署を体験するようにしているんですよ。

……資金的にはどうですか？

資金は市からかなりの額を出してくれています。

……今、よく協働と言いますが、その例でもあるんですか。

産業振興課が事務局をしてくれています。市役所の若いメンバーもかなり手伝ってくれますよ。

尾鷲節を全国に広める

……全国尾鷲節コンクールには毎年、どれぐらいの人が来ますか？
予選と決勝の2日間という日程で出場者は200人くらい。ホールが1000人ですが、それを上回る人数が入ります。

……会場は文化会館ですか？

はい。全国尾鷲節コンクールが始まってから市民文化会館ができたんです。コンクールが直接のきっかけではないですけどね。それまでは体育館や公民館でやってましたが、音響が全然だめなんです。体育館でしていた時に一度、本番中に電気がショートしたことがあるんですが、つくづくちゃんとした設備が欲しいなと思いました。

……期間中は市内のホテルも満室になるのでは？

経済効果を数値として出していますが、やれば効果はあるんです。常連さんもいますし、楽しみに県外から来てくれる人も増えました。

……歌手はプロなんですか？

尾鷲節に関してはプロはいません。民謡の世界では尾鷲節はあまりメジャーじゃないんです。ただ、このコンクールで優勝することで歌手さんもだんだん、メジャーになっていくっていうんですか。第3回目くらいから、全国尾鷲節コンクールの優勝者はNHKの民謡大会に

全国尾鷲節コンクール・第1回全国民謡サミット実行委員

竹平和弘さんに

聞く

若い人に参加してもらえぬ雰囲気づくり

……実行委員会のスタッフ数は？

100人は越えていますね。その年によって多少は違いますが祭典という舞台の裏方や総務、広報という感じでグループに分かれていま

出演できるようになりました。優勝した人が大きな大会で尾鷲節を歌ったり、経歴にコンクールの名前があることで尾鷲節自身も江差迫分のようにメジャーになっていくと思っています。

……民謡が有名な地域では民謡を広めるためにPRしたりしたんでしょうね。

そうですね。民謡で観光化がすすんでいます。今年10月に行われた全国民謡サミットのパネルディスカッションでも言っていました。地域おこしになっているんです。

……尾鷲も地域おこしの成果が上がっているのでは？

今は中京圏ですが、いつかは全国的な位置づけを狙っています。

全国民謡サミットを尾鷲市で開催

……第1回全国民謡サミットにもスタッフとして参加されたんですよね？

全国尾鷲節コンクールの発展的な形としてサミットを全国に呼びかけたんですが有意義でしたね。自分たちでやってなんですか、良かったなど。実際には各地に行く時など仕事をほってかないといけなし、ちょっとしんどいってこともありましたけど、たくさんの人に会えましたから。

県がすることには来てもらえても、一市町村のイベントに来てもらうには先方へ行くだけの熱意が必要。僕も出かけた先で話しに熱中するあまり、電車に乗り遅れたこともありました。

……全国尾鷲節コンクールを始めた時からサミットを開きたいと思っていたんですか？

そうではないんですが、コンクールをやりながら常にこの先はどうなっていくのかと考えていたんです。それでサミットをやろうと全国で有名な民謡コンクールをしているところに呼びかけたんです。各地とも、いろんな悩みや問題点を持っていると思うんです。それでいろんな悩みや地域興しにどういう効果があるのかなどをみんなで話し合い、いいところを吸収したい。

……全国へのPRの方法は？

全国尾鷲節コンクールを始める時に民謡の会を主催している会主さんのところを全国中まわったんですよ。それに近い物が今回もありましたね。電話だけでは「結構なことですね」と断られてしまいますから、各地へメンバーが飛びました。

……直接行って説明すれば効果は大きいでしょうね。

県がすることには来てもらえても、一市町村のイベントに来てもらうには先方へ行くだけの熱意が必要。僕も出かけた先で話しに熱中するあまり、電車に乗り遅れたこともありました。みんなサミットを開催したいという情熱がありますし、自分が行ったところに来てもらえないと意味がないとがんばりましたよ。秋田では民謡協会の総会でPRさせてもらって、サミットの実行委員長である山本さんが話して理解してもらいました。気持ちが伝わったんでしょうね。第2回は北海道の江差で行うんですが、第1回が尾鷲だということが値打ちがあると僕は思うんです。

……当日は2万人の人数があったそうですね。



第1回全国民謡サミットのパネルディスカッションには歌手の小室等さんや北海道江差町の若山町長、宮崎県日向木挽唄全国大会の六角実行委員長などが参加しました。



今年5月に行われた第15回全国尾鷲節コンクールの様子。

東紀州体験フェスタの一環でしたから、同じ日にイベントが重なったんです。市民一人に対して、お客さん一人みたいな割合でしたよ。

……マニュアルづくりも大変でしょう？

全国尾鷲節コンクールは毎回、マニュアルを残しているんですが、サミットは初めてですから悩みましたね。でも、全国尾鷲節コンクールのノウハウを活かして、できる範囲のことをやろうと。とにかく来ていただいたことに感謝して接しようと、参加者を駅まで迎えに行きました。来た人も「ここまでしてくれて…」と喜んでくれました。

……ノウハウも蓄積されて、成熟期に入った感じですね。

コンクールのノウハウは活かしましたが、慣れてしまっただけは新鮮味がないですね。サミットの翌日、民謡の祭典があったんですが立ち席までいっぱいね。それを見た時、やってよかったな〜と。全国尾鷲節コンクールでも祭典をしますけど、規模が全然違いましたから。その点では僕らより実行委員長とかは気を使ったと思いますよ。

……市民の反応は？

全国尾鷲節コンクールよりサミットの方が良かったですね。全国から人が来ましたから反応が違ったんじゃないでしょうか。行政と実行委員会という市民の団体が協力しあって開催していることもわかってもらえたと思います。

「釣りばか日誌」で尾鷲をPR?!

……尾鷲市をPRする方法として今後、取り組もうと考えていることはありますか？

去年、映画の「釣りばか日誌」を誘致できないかと商工会青年部の方で取り組んでいたんですよ。尾鷲は年間30万人の釣り人が訪れる釣りのメッカ。なかでもチヌは少し前まで日本記録があって、チヌ専門の釣り人なら一度は行きたいと思う地ですよ。映画がダメでも原作の漫画の方に描いて欲しいなと思っています。今年は民謡サミットがありましたから、ちょっと離れていたんですけど夢は捨ててないんです。釣り好きのメンバーを集めて団体をつくろうかなと思っています。原作者に講演をしてもらっただけじゃなく、なんとか漫画にしてみれば尾鷲のことを多くの人に知ってもらえるし、後に残りますからね。

●
全国尾鷲節コンクール実行委員会（尾鷲市役所産業振興課）
Tel.05972-3-8221 Fax.05972-3-8225

竹平和弘さんはこの人を **紹介** します。

濱田典保（はまだのりやす）さん。

現在、伊勢青年会議所の理事長である濱田さん。伊勢神宮内宮前のおはらい町会議の副会長であり、伊勢志摩NPOネットワークの会でも活躍するなど伊勢の町おこしに積極的に参加しています。

編集後記

7月号でお願いしたベビーベッドを「三重チェルノブイリ被曝児童救援募金」様からのご紹介で寄付していただきました。早速、三重県民サービスセンターの女性トイレに設置し、利用しています。ありがとうございました。